

写真>>

ばんだいの宝発見講座  
名水街道を行く！布滝  
の様子>>

## ばんだい たからびと 【磐梯の宝人】

裏磐梯のウワサの“達人”。  
今回の達人は、裏磐梯の  
野鳥のことならこの方へ…  
野鳥の達人こと  
「小椋 敏也」さんです。



裏磐梯っ子として、野鳥  
に目覚め、野鳥を追い続け  
て30年。日本野鳥の会会  
員歴も30年！裏磐梯の野  
鳥好きが集う、「裏磐梯エナ  
ガの会」の定例会（バード  
ウォッチング）でも会長と  
して「敏也節」が炸裂しま  
す。また日本中から裏磐梯  
の野鳥ファンの皆さまが泊  
まるお宿、「リゾートインみ  
ちのく」のオーナーでもあ  
ります。

水源地裏磐梯の  
水を守ろう！

「飲み残し

ゼロ運動」  
展開中！

ペットボトルを半分飲ん  
だまま、缶コーヒーを残し  
たまま、日頃つい残してし  
まう、コップの中身を流し  
てしまうと、きれいな水に  
戻すにはその数倍の水を  
必要とします。油に気を使  
うだけでなく、ふだんの飲  
み物にも気を使いたいで  
すね…。



## 目次

P.1

名水街道を行く！布滝

飲み残しゼロ！運動

P.2

ばんだいの宝 発見講座

## 名水のふるさと・ブナの森と布滝を訪ねて

6月14日（火） 前日からの雨模様ですいぶんと迷いましたが、中止にするよ  
うな雨あしでもなく…思い切ってコースを一部変更し、ばんだいの宝発見講座「名水街道  
を行く！吾妻川渓谷・布滝トレッキング」を行いました。

今回も申込多数！県内はもとより東京都や埼玉県からの山ガールの皆さんを含め23  
名での開催。講師は全国各地にファンを持つ、もくもく自然塾の名ガイド”高橋真希”さ  
んです。

出発前に、サイトステーションのジオラマでこれから歩くコースの説明と見所の解説。  
1888年の磐梯山噴火の影響を受けていない太古の自然が残る森のこと、豊かなブナ  
の森を育んだ百貫清水の湧水が、小野川湖と長瀬川とに支流を変えて猪苗代湖に注ぎ、  
猪苗代湖から安積疎水へ…または、十六橋を経て会津盆地へと人々の暮らしを支える水  
になること、そして、この日のような恵みの雨がまた美しい森を育てていくことを、高  
橋さんから教わり、改めて自然の偉大さを実感しました。

途中、心配していた雨もすっかりあがり、ラショウモンカズラ、クルマハソウ、ツリ  
バナなどたくさんの花々が私たちを出迎えてくれました。ブナの梢から注ぐ日の光と雨  
に洗われた澄んだ空気、滴をふくんだ美しい緑。ゴールの布滝は迫力があるというより  
は、日本庭園の借景を思わせる、たおやかな流れでした。

せせらぎの音を聞きながら裏磐梯の水を巡るトレッキングコースはこのほかにもたく  
さんあります。是非お出かけ下さい。

## 小野川湧水をそのまま猪苗代湖へ！

雨つぶ、湧き水、小川、滝…水が生まれてから海に  
注ぐまでの過程は、いろいろな言葉で現わされます。  
そしてこれらの過程で、私たちは常に水に接してきま  
した。これからの季節は水と触れあう機会もさらに多  
くなりますね。

そうした折、ちょっと考えてみてください。ここ裏  
磐梯は豊かな水に恵まれていると同時に、下流域の人  
たちの水源地にもなっているのです。言い換えれば、  
裏磐梯の水はここに住む私たちだけのものではありません。

私たち裏磐梯エコツーリズム協会では、この清流で  
豊かな水を少しでも良い形で下流域に届けるために  
“飲み残しゼロ”運動を展開しています。形にこだわ  
らず、今私たちに何ができるのか、何をしなければな  
らないのかをご一緒に考えてみませんか。



裏磐梯エコツーリズム協会

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村

大字松原字小野川原 1092-65

TEL 0241-23-7860

FAX 050-7541-2411

www.eco-urabandai.com





# ばんだいの“宝”発見講座

裏磐梯エコツーリズムカレッジ 2011

## 2011 7月

### 『獲って減らそう！特定外来生物パートⅠ』

## ～ブラックバスの華麗なる変身！カマボコつくり～

- 日 時／2011年7月5日(火) 10時00分～13時00分
- 集 合／生涯学習施設(金山地区) ※会場へのお問い合わせはご遠慮下さい
- 定 員／約20名(先着順)
- 講 師／阿部 好喜 氏
- 持ち物／エプロン・三角巾・筆記用具
- 受講料／500円(材料費・昼食代)

裏磐梯檜原湖といえば、冬場の氷結した湖上でワカサギ釣りや夏場のバスフィッシングなどで、四季を通じてにぎわうアウトドアレジャーの拠点となっています。今日もたくさんのバスフィッシャー達が、キャッチ&リリースを楽しんでいらっしゃいます。でも、ブラックバスって…？そう！特定外来生物なんです。ゲームフィッシングとして人気があり、それを目当てに来られる方も多いのですが、元々棲んでいたアブラハヤやタナゴがどんどん減っていて、本来の生態系が崩れ始めているのです。撲滅なんて不可能に近いですが、せめて釣った魚は食べませんか？これを料理して裏磐梯に来られたお客様にお出しするってどうでしょう？発想の転換で、“裏磐梯の自然環境を持続し後世に伝える”事をみんなで考えていきましょう。(※今回は、原発事故前の冷凍したものを使います。)

## 「ばんだいの宝発見講座」

カレッジという名称を「ばんだいの宝発見講座」と改めまして皆さんにお届けしております。今年は裏磐梯だけでなく、猪苗代町や磐梯町へ飛び出して講座を行って参ります。

皆さんと共に磐梯山周辺地域の宝をたくさん発見し、観光地としての魅力(自然・歴史・文化・人材)を更に磨き、「学び、守り、伝える」活動を通し、質の高いサービス(おもてなし)の提供を可能にする“住民総ガイド”を目指します。講座には、どなたでも参加できますので、一緒に磐梯山周辺地域の宝を再発見・再認識いたしましょう！

※福島県ツーリズムガイドの地域講座に該当しています。3講座を受講の方には修了証を発行いたします。

## 裏磐梯発エコツーリズムの普及事業に向けて

福島県より「ふるさと雇用再生事業」の委託を受け、平成21年度より3年間裏磐梯からエコツーリズムの普及へ向けて県内へ情報を発信する「裏磐梯発エコツーリズム普及事業」を実施しています。

### 夏休み企画

一緒に楽しみましょう

次回の講座は…

8/2 (火) エコツーリズム宝ツアー

『水源地をたどり水質の違いを比べよう』

8/20 (土) 『獲って減らそう！特定外来生物パートⅡ』

～特定外来種を学ぼう！

ウチダザリガニ獲りとセイタカアワダチソウの草木染め～

の2回を予定しています。

8月は、夏休みならではの自由研究にも対応できるプログラムを開催します。猪苗代湖の水質悪化が問題視され、様々なかたちで水質日本一復活を目指す取り組みがなされています。その猪苗代湖の水の生まれた所って…？そして、特定外来生物ってなに？何が問題なの？…というこの企画。ザリガニ獲り、草木染めなどの体験を通して楽しく学びます。この機会に子供さんたちと一緒に考えてみませんか。

## <参加申込み>

必要事項をご記入の上、ファックス又はお電話にてお申し込みください。

裏磐梯エコツーリズム協会 ■ F A X : 050-7541-2411 ■ 電話 : 0241-23-7860

※締切りは各講座の前日です。準備等ございますので予めお申込み頂きます様、お願い致します。

## 獲って減らそう！特定外来生物～カマボコつくり～ 参加申込書

ふりがな 名 前	生年月日	S・H	年	月	日
住所	( 歳 )				
電話	F A X				
E-mail	※ご記入いただきますと、次回からエコツー通信をメールにてご案内いたします。				

※ご記入いただきました個人情報、当協会カレッジの案内に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。